



◎状態変化と温度

融点	: 固体の物質が液体になるときの温度。	例 水:	0	°C
沸点	: 液体が沸騰するときの温度。	例 水:	100	°C

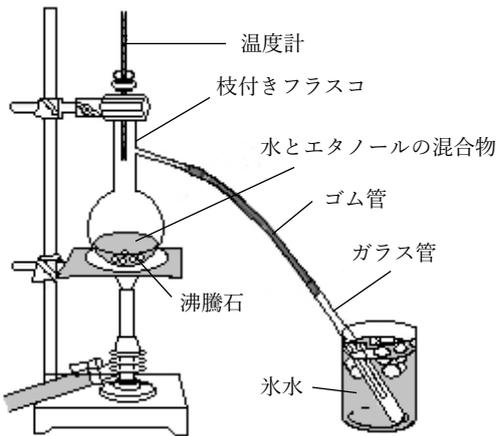
1種類の物質からできているものを **純粋な物質** といい、いろいろな物質が混ざっているものを **混合物** という。

例: 空気、**海水** など

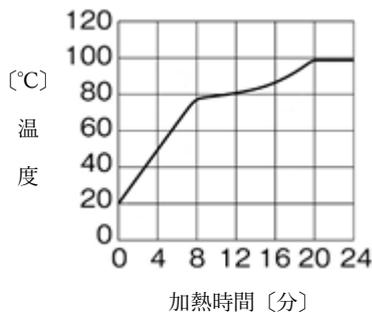
◎ **蒸留**

液体を沸騰させて気体にし、それをまた液体にして集める方法。

※ 温度計は **発生した蒸気** の温度をはかるので、液体につけ **ない**。



最初の 1 mL → ア
次の 1 mL → イ
最後の 1 mL → ウ



① 赤ワイン(水とエタノールの混合液)を弱火で加熱する。

突沸を防ぐ ために、沸騰石を入れる。

② 出てきた液体をアイウの順で、試験管に約 1 mL ずつ集める。

③ 火を消す前に、**ガラス管を液体から抜く**。

→ **逆流を防ぐ** ため。

④ アイウのにおいを **手であおぐ** ようにしてかぐとアからエタノールのにおいがした。イからは少しし、ウは無臭だった。

⑤ 脱脂綿につけ、火をつけると、アは **よく燃え** た。

イは少し燃えた。ウは **燃えなかつ** た。

⑥ 液体の温度をはかり、表にまとめると、沸騰しはじめたのは **8** 分後で、エタノールの沸点は **78** °C ということがわかる。

このように蒸留を行えば、混合物から **沸点** のちがいを利用して **純粋な物質** を得ることができる。